

目 次

		ページ
SKYLIGHT 〈今月の焦点〉	X線で宇宙のはてを見るために —衛星搭載用X線望遠鏡の開発—	国枝秀世 384
EUREKA 〈研究紹介〉	炭素質の塵を追いかけてみると	坂田 朗・和田節子 392
天球儀 〈読物〉	スペースコロニー内でのボール投げ —幾何学的解法について—	吉村高男 398
追悼	早川幸男先生と宇宙物理学の発展 田中靖郎・井上 一・村上 浩・藤本真克	405
ASTRO NEWS 〈天文ニュース〉	硬X線で見る太陽フレア 動き始めた電波ヘリオグラフ	坂尾太郎 412 鰐目信三 414
ASTRO EXPRESS 〈論文速報〉	軸対称降着流の数値シミュレーション／Gamma-ray Bursts from Planet-Magnetosphere System around Neutron Stars／X線パルサー X 0115+634 におけるサイクロトロン共鳴線構造の観測／降着円盤内での元素合成／セイファート銀河における爆発的星生成：スターバースト銀河とはどこか違う？／X線パルサー LMCX-4 の「ぎんが」による観測と連星軌道周期の変化の測定／セイファート I 型銀河 NGC 4051 のスペクトル変動／謎の 3.3 μm 赤外光の発光源に関する実験	416
書評	宇宙飛行機—スペースシャトルを超えて	半田利弘 419
月報だより		419
シリーズ	〈天体列伝(9)〉 NGC 1068	兼古 昇 424
星空市場		426

表紙説明

1993年2月打ち上げ予定のX線天文衛星 ASTRO-D 搭載用X線望遠鏡。口径 35 cm、長さ 20 cm、120枚の円錐鏡が同心円状に並び、3.5 m 先に焦点を結ぶ。上面には外界と熱的に遮断する薄膜が装着されている衛星にはこれが4台搭載される。(SKYLIGHT 参照)

お詫びと訂正

1992年8月号表紙説明に誤植がありました。関係の方々に深くお詫びいたしますとともに、ここに以下のように証正させていただきます。

………緑色の粒子は古い星を、紫色と青色はそれぞれガス雲とガス雲から生まれた新しい星を示している。………